

地域の窓

『コミュニケーション不足』

中部地区 北本 貴光

最近「ぼう」という言葉をよく目にします。乾燥する時期で「防火」、様々なウイルスへの対策で「防疫」、大地震や風水害等、次から次へと襲い来る災害で「防災」、闇バイト強盗・銅線等の盗難で「防犯」、選挙活動で立候補者の街頭演説を遮る「妨害」「呆然」「暴挙」と他にも枚挙に暇がないくらい「ぼう」という壁を沢山たてました。「望」や「冒」ではなく窓の無い「ぼう」の壁です。お日様の光や爽やかな風を通すのは窓の役割ですが、開けられません。青少年を見守る大切な窓が塞がっています。見守るべき立場の大人達が大切な窓を開けられなくなっています。先ずは我々青少推から色々な場面での地域活動を通じてコミュニケーションという大きな窓を設けて開けましょう！

『南部地区合同パトロール』

南部地区 竹森 太郎

南部地区では、子どもたちの長期休暇もしくは、イベントに合わせて合同でパトロールを実施しております。今年の夏季休暇時のパトロールは酷暑のためにお休みをして、10月26日(土)のHALLOWEEN NIGHT 2024 IN TATEBAYASHIにパトロールを実施いたしました。久しぶりに本町の下町通り商店街地域が歩行者天国になり大勢の人たちであふれておりましたが、子どもたちの非行行動は見られませんでした。我々が見守ることで、非行行動の抑止力になればと思っております。



『青少推北部地区の活動』

北部地区 中村 和宏

青少推北部地区は、地域の安全と子どもの健全育成を目指し活動を行いました。主な活動には、地域の安全パトロール、青少年向けイベントへの参加等がありました。また、研修会への参加を通じて、推進員のスキル向上にも努めました。これらの活動を通じて、地域の絆を深め、また、これからも子どもたちが安心して成長できる環境づくりに貢献します。

各表彰受賞者の声

館林市功労者表彰

多々良地区 相場 唯男



この度は、このような賞をありがとうございます。

自分の子供が小学生の頃、子ども会

育成会に入り八小区育成会、市子育連、館林青少推でパトロールや色々なイベントにより交流を図り、自分の子供は元より地域の子供たちの成長と安全を見守り続けることができました。地域の人たちや沢山の仲間(推進員)の協力に感謝いたします。これから宜しく願います。

館林市青少年顕彰

赤羽地区 峯岸 國夫



私自身このような素晴らしい賞を頂き、本当に感謝申し上げます。先輩にお願い

され、何もわからないまま多くの人と出会い、ご指導頂き、一つ一つやってきました。育成会の人と小学校低学年の指導、中学校訪問、そして夜間のパトロールなど、これからも皆様の力になれるよう、また安心して暮らせるような活動が出来るよう、頑張り続けたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

群馬県青少年育成推進会議会長表彰

渡瀬地区 宮田 清治



このような賞を頂きまして、ありがとうございます。青少推活動を続けてこ

られたのも、地区の推進員の方々のご協力があったからだと思います。また、家族の理解、市青少推本部の方々のご理解とご協力のおかげと感謝しています。これからは子供達がたのしくすごせるように、私達大人が青少推活動に努力していきたいと思いました。

事業報告: 11月13日(水)～19日(火) 市庁舎1階の市民ホールにおいて、「ケータイ・スマホのルールを作って守ろう」をテーマとした啓発パネル展を開催し、多くの来庁者のかたにご覧いただきました。